

## 平成30年度徳島大学入学者選抜における変更事項について

現時点で決定している、平成30年度入試における入試方法の変更についてお知らせします。

### (1) 歯学部

#### ① 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

【変更内容】 個別学力検査等（2）第2次選考の変更 ※第1次選考は変更なし

学科	変更後	変更前
歯学科	(2) 第2次選考 ・ 集団討論 ・ 個人面接	(2) 第2次選考 ・ 個人面接

### (2) 薬学部

#### ① 全体

【変更内容】 募集形態の変更

学科	変更後	変更前
薬学科 創製薬科学 学科	薬学科（6年制：入学定員40名）、 創製薬科学科（4年制：入学定員40名） 学科別募集で入学者選抜を実施する。	薬学科，創製薬科学科（入学定員80名） ※3年次後期に学科配属（各40名） 一括募集で入学者選抜を実施する。

#### ② 一般入試（前期日程）（後期日程）

【変更内容】 大学入試センター試験・個別学力検査等の変更

学科	変更後	変更前																												
薬学科 創製薬科学 学科	薬学科は一般入試（後期日程）を廃止する。よって、一般入試（前期日程：募集人員32名）のみで実施する。 創製薬科学科は一般入試（前期日程：募集人員20名）（後期日程：募集人員15名）を実施する。 詳細は、別表①。	薬学科・創製薬科学科の一般入試（前期日程）（後期日程）において、一括募集を実施する。 一般入試（前期日程：募集人員50名）																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国語</th> <th>地公</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>配点計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セ</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>個別</td> <td></td> <td></td> <td>200</td> <td>200</td> <td></td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>150</td> <td>900</td> </tr> </tbody> </table>		国語	地公	数学	理科	外国語	配点計	セ	100	50	100	100	150	500	個別			200	200		400	計	100	50	300	300	150	900
			国語	地公	数学	理科	外国語	配点計																						
		セ	100	50	100	100	150	500																						
個別			200	200		400																								
計	100	50	300	300	150	900																								
一般入試（後期日程：募集人員20名）																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国語</th> <th>地公</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>配点計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セ</td> <td>200</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>300</td> <td>1000</td> </tr> <tr> <td>個別</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>400</td> <td></td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>200</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>600</td> <td>300</td> <td>1400</td> </tr> </tbody> </table>		国語	地公	数学	理科	外国語	配点計	セ	200	100	200	200	300	1000	個別				400		400	計	200	100	200	600	300	1400		
	国語	地公	数学	理科	外国語	配点計																								
セ	200	100	200	200	300	1000																								
個別				400		400																								
計	200	100	200	600	300	1400																								

#### ③ 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

【変更内容】 薬学科，創製薬科学科における推薦入試Ⅱの廃止

学科	変更後	変更前
薬学科 創製薬科学 学科	薬学科，創製薬科学科の推薦入試Ⅱを廃止する。	薬学科・創製薬科学科の推薦入試Ⅱにおいて、一括募集を実施する（募集人員10名）。

#### ④ アドミッション・オフィス入試（AO入試）の新規実施（大学入試センター試験を課す）

【変更内容】 薬学科，創製薬科学科におけるアドミッション・オフィス入試（AO入試）の新規実施

学科	変更後	変更前
薬学科	アドミッション・オフィス入試（AO入試）を新規で実施する（募集人員8名）。 詳細は、別表②。	アドミッション・オフィス入試（AO入試）の実施なし

創製薬科 学科	アドミッション・オフィス入試（AO入試）を新規で実施する（募集人員5名）。 詳細は、別表③。	アドミッション・オフィス入試（AO入試）の実施なし
------------	---	---------------------------

### ⑤ 私費外国人留学生入試

【変更内容】 募集形態の変更による，選抜方法の変更<予定>

※詳細は平成29年公表の平成30年度学生募集要項（私費外国人留学生入試）で公表予定

### 別表① 薬学部薬学科，創製薬科学科における一般入試選抜内容

【一般入試（前期日程）】

学科区分	薬学科	創製薬科学科
募集人員	32名	20名
大学入試センター試験 薬：600点 創製薬：500点	国 語（100点）：「国語」 地歴・公民（50点）： 「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理，政治・経済」から1（第1解答科目） 数 学（100点）： 「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」 理 科（100点）： 「物理」「化学」「生物」から2（科目選択方法D） 外 国 語（250点）： 「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」から1	国 語（100点）：「国語」 地歴・公民（50点）： 「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理，政治・経済」から1（第1解答科目） 数 学（50点）： 「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」 理 科（50点）： 「物理」「化学」「生物」から2（科目選択方法D） 外 国 語（250点）： 「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」から1
個別学力 検査等 薬：400点 創製薬：500点	数 学（200点）： 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B 化 学（200点）：化学基礎・化学	数 学（250点）： 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B 化 学（250点）：化学基礎・化学
面接	集団面接	実施しない
備考	※入学志願者数が募集定員を大幅に上回り，以下に定める倍率を超えた場合は2段階選抜を実施することがある。薬学科（前期日程）：10倍 ※面接においてすべての面接担当者が不適格と判定した場合は，大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とする。 ※面接試験は個別学力試験の翌日に実施予定である。	

【一般入試（後期日程）】

学科区分	薬学科	創製薬科学科
募集人員	実施しない	15名
大学入試センター試験 創製薬：550点	—	国 語（100点）：「国語」 地歴・公民（50点）： 「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理，政治・経済」から1（第1解答科目） 数 学（100点）： 「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」 理 科（50点）： 「物理」「化学」「生物」から2（科目選択方法D） 外 国 語（250点）： 「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」から1
個別学力 検査等 創製薬：500点	—	化 学（500点）：化学基礎・化学

別表② 薬学部薬学科におけるアドミッション・オフィス（AO）（大学入試センター試験を課す）選抜内容

学科区分	薬学科
募集人員	8名
出願要件	次の要件を満たしている者で、合格した場合は入学を確約できる者とする。 (1) 高等学校を平成30年3月卒業見込みであり、平成30年度大学入試センター試験において本学科が指定した全教科・科目を受験する者 (2) 学業成績、人物ともに優れ、薬剤師、薬学研究者・教育者として薬学に貢献することが期待できる者 (3) 高等学校における調査書全体の評定平均値が3年次1学期あるいは前期終了時点で3.8以上の者
選抜方法等	1 選抜方法等 出願書類の内容、論述レポート及び個人面接、そして大学入試センター試験の成績を総合して判定する。ただし、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容により第1次選考を行うことがある。この場合は、第1次選考合格者にのみ、第2次選考として、論述レポート及び個人面接を行う。 (1) 出願書類 志望理由書 <sup>注1)</sup> 、活動報告書 <sup>注2)</sup> 、調査書 (2) 論述レポート及び個人面接（500点） 論述レポート（1日目）：薬学関連分野の提示資料（講義を行う場合あり）など <sup>注3)</sup> に関して、論述形式のレポートを作成する。 個人面接（2日目）：複数の面接担当者により個人面接を行う。アドミッション・ポリシーに則して個人面接を行い、1日目の論述レポートや提出書類の内容を確認する。 2 大学入試センター試験の利用教科・科目（合計：600点） 国語（100点）：「国語」 地歴・公民（50点）：「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1（第1解答科目） 数学（100点）：「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」 理科（100点）：「物理」「化学」「生物」から2（科目選択方法D） 外国語（250点）：「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1
備考	※最終選考は、論述レポート及び個人面接による試験に合格した者で、大学入試センター試験における得点が600点満点中概ね450点以上の者を最終合格とします。 ※本アドミッション・オフィス（AO）入試の出願は11月上旬、第1次選考実施の有無は11月中旬、論述レポート及び個人面接は11月下旬となり、そして、本選考通過者の通知については、12月上旬に大学ホームページ等で行う予定。最終合格発表は大学入試センター試験の成績を総合して判定後、2月上旬に行う予定。なお、本入試では薬学科で学ぶために必要不可欠な資質とリーダー性を深く評価するため、合格者が募集人員に満たない場合があります（不足人員は一般入試合格者で補充する）。

## 注1)「志望理由書」の内容

当学部（学科）への志望理由について、これまでの学生生活等の状況を踏まえ、800字から1,000字で簡潔に作成して提出する。

## 注2)「活動報告書」の内容 ※詳細は平成30年度学生募集要項等で周知する。

中学校卒業後に意欲的に取り組んだ活動（部活動、生徒会活動、プロジェクト活動・ボランティア活動・海外留学などの学校内外で行った活動）を評価し、資格・検定等の成績を参考にする。

## ●提出書類について

## ①意欲的に取り組んだ活動

1件につき300字までとし、3件まで記入する（3件は上限で、件数による評価は行わない）。また、①に関する参考資料を出願時に添付することは任意とする。

## ②資格・検定等

取得した資格、合格した検定等について記入する（件数による評価は行わない）。証明書類を求める場合があるが、資格・検定等の成績、証明書類とも参考扱いとする。

## 注3)「薬学関連分野の提示資料（講義を行う場合あり）など」の内容

薬学関連分野の提示資料は英語の場合がある（講義を行う場合は日本語による講義）。提示資料の他、アドミッション・ポリシーに則して評価することを目的とした設問を行うことがある。

別表③ 薬学部創製薬科学科におけるアドミッション・オフィス（AO）入試（大学入試センター試験を課す）選抜内容

学科区分	創製薬科学科
募集人員	5名
出願要件	<p>次の要件を満たしている者で、合格した場合は入学を確約できる者とする。</p> <p>(1) 高等学校を平成30年3月卒業見込みであり、平成30年度大学入試センター試験において本学科が指定した全教科・科目を受験する者</p> <p>(2) 学業成績、人物ともに優れ、国内外において、創薬研究者、薬学研究者・教育者として薬学に貢献することが期待できる者</p> <p>(3) 高等学校における調査書全体の評定平均値が3年次1学期あるいは前期終了時点で3.8以上の者</p> <p>(4) 強いリーダーシップを示し、大学院（博士後期課程）への進学に意欲のある者</p>
選抜方法等	<p>1 選抜方法等</p> <p>出願書類の内容、論述レポート及び個人面接、そして大学入試センター試験の成績を総合して判定する。ただし、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容により第1次選考を行うことがある。この場合は、第1次選考合格者にのみ、第2次選考として、論述レポート及び個人面接を行う。</p> <p>(1) 出願書類 志望理由書<sup>注1)</sup>、活動報告書<sup>注2)</sup>、調査書</p> <p>(2) 論述レポート及び個人面接（500点） 論述レポート<sup>注3)</sup>（1日目）：薬学関連分野の提示資料（講義を行う場合あり）など<sup>注3)</sup>に関して、論述形式のレポートを作成する。 個人面接（2日目）：複数の面接担当者により個人面接を行う。アドミッション・ポリシーに則して個人面接を行い、1日目の論述レポートや提出書類の内容を確認する。</p> <p>2 大学入試センター試験の利用教科・科目（合計：600点）</p> <p>国 語（100点）：「国語」</p> <p>地歴・公民（50点）：「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1（第1解答科目）</p> <p>数 学（100点）：「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」</p> <p>理 科（100点）：「物理」「化学」「生物」から2（科目選択方法D）</p> <p>外 国 語（250点）：「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1</p>
備考	<p>※最終選考は、論述レポート及び個人面接による試験に合格した者で、大学入試センター試験における得点が600点満点中概ね450点以上の者を最終合格とします。</p> <p>※本アドミッション・オフィス（AO）入試の出願は11月上旬、第1次選考実施の有無は11月中旬、論述レポート及び個人面接は11月下旬となり、そして、本選考通過者の通知については、12月上旬に大学ホームページ等で行う予定。なお、本入試では創製薬科学科で学ぶために必要不可欠な資質とリーダー性を深く評価するため、合格者が募集人員に満たない場合がある（不足人員は一般入試（前期日程）合格者で補充する）。</p>

注1)「志望理由書」の内容

当学部（学科）への志望理由について、これまでの学生生活等の状況を踏まえ、800字から1,000字で簡潔に作成して提出する。

注2)「活動報告書」の内容 ※詳細は平成30年度学生募集要項等で周知する。

中学校卒業後に意欲的に取り組んだ活動（部活動、生徒会活動、プロジェクト活動・ボランティア活動・海外留学などの学校内外で行った活動）を評価し、資格・検定等の成績を参考にする。

## ●提出書類について

## ①意欲的に取り組んだ活動

1件につき300字までとし、3件まで記入する（3件は上限で、件数による評価は行わない）。また、①に関する参考資料を出願時に添付することは任意とする。

## ②資格・検定等

取得した資格、合格した検定等について記入する（件数による評価は行わない）。証明書類を求める場合があるが、資格・検定等の成績、証明書類とも参考扱いとする。

注3)「薬学関連分野の提示資料（講義を行う場合あり）など」の内容

薬学関連分野の提示資料は英語の場合がある（講義を行う場合は日本語による講義）。提示資料の他、アドミッション・ポリシーに則して評価することを目的とした設問を行うことがある。

### (3) 理工学部

#### ① 推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

【変更内容】 選抜方法等の変更

学科	変更後	変更前
理工学科 (昼間) (夜間主)	選抜方法等 下記の1～2の選考結果を総合して判定します。 1 書類審査 ・調査書 ・推薦書 ・志望理由書 ・活動報告書 <sup>(注)</sup> 2 個人面接（口頭試問あり）	選抜方法等 下記の1～2の選考結果を総合して判定します。 1 書類審査 ・調査書 ・推薦書 ・志望理由書 2 個人面接（口頭試問あり）

#### ② 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

【変更内容】 個別学力検査等（1）第1次選考〔書類選考/大学入試センター試験〕の変更 ※第2次選考は変更なし

学科	変更後	変更前
理工学科 (昼間)	2 個別学力検査等 (1) 第1次選考〔書類選考/大学入試センター試験〕 ・調査書 ・推薦書 ・志望理由書 ・活動報告書 <sup>(注)</sup> ・大学入試センター試験の成績	2 個別学力検査等 (1) 第1次選考〔書類選考/大学入試センター試験〕 ・調査書 ・推薦書 ・志望理由書 ・大学入試センター試験の成績

(注)「活動報告書」の選抜内容について ※詳細は平成30年度学生募集要項等で周知する。

中学校卒業後に意欲的に取り組んだ活動（部活動、生徒会活動、プロジェクト活動・ボランティア活動・海外留学などの学校内外で行った活動）を評価する。また、推薦Ⅰにおいては、意欲的に取り組んだ活動に工業に関する学科特有の活動実績を含めて評価し、資格・検定等の成績を参考にする。

なお、評価はアドミッション・ポリシーに基づいて行い、「関心・意欲・態度」「主体性・創造性・協働性」を重点評価項目とする。

#### ●提出書類について

##### 推薦入試Ⅰ・推薦入試Ⅱ<共通>

##### ①意欲的に取り組んだ活動

1件につき300字までとし、3件まで記入する（3件は上限で、件数による評価は行わない）。また、①に関する参考資料を出願時に添付することは任意とする。

##### 推薦入試Ⅰのみ

##### ②資格・検定等

取得した資格、合格した検定等について記入する（件数による評価は行わない）。証明書類を求める場合があるが、資格・検定等の成績、証明書類とも参考扱いとする。

## (4) 生物資源産業学部

### ① 一般入試（前期日程）

【変更内容】 大学入試センター試験・個別学力検査等配点等の変更

学科	変更後								変更前									
生物資源産業学科	配点等									配点等								
		国語	地公	数学	理科	英語	総合	面接	配点計		国語	地公	数学	理科	英語	総合	面接	配点計
	セ	50	50	150	150	150			550	セ	50	50	100	150	150			500
	個						300	150	450	個						300	200	500
	計	50	50	150	150	150	300	150	1000	計	50	50	100	150	150	300	200	1000
	※総合は総合問題 面接は集団面接								※総合は総合問題 面接は集団面接									

### ② 一般入試（前期日程）（後期日程）

【変更内容】 総合問題の選抜内容の変更

学科	変更後	変更前
生物資源産業学科	<p>総合問題 選抜内容</p> <p>日本語で書かれた文章や図表等により、下記の力を問う記述・論述式の出題を行う。</p> <p>①化学（化基・化）に関する基礎学力と思考・判断力（実験データの解析力等を問う場合あり）。 ②現代の社会における諸問題（バイオテクノロジー、食料、農業等で抱える問題）や生物資源産業への深い関心と、自らの考えを表現する力。 ※②は小論文の要素を含めた出題</p>	<p>総合問題 選抜内容</p> <p>日本語で書かれた文章や図表等により、下記の力を問う記述・論述式の出題を行う。</p> <p>①化学（化基・化）に関する基礎学力とそれに関連した数学的視点をういた思考・判断力。 ②現代の社会における諸問題（バイオテクノロジー、食料、農業等で抱える問題）への深い関心と、自らの考えを表現する力。 ※②は小論文の要素を含めた出題</p>

### ③ 推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

【変更内容】 選抜方法等と配点の変更

学科	変更後	変更前
生物資源産業学科	<p>選抜方法等</p> <p>1 第1次選考 [書類選考：300点]（第1次選考の合格者は、募集人員の2倍程度） ・調査書、活動報告書<sup>(注)</sup>、学びの設計書 [300点]</p> <p>2 第2次選考 [700点] ・集団討論 [300点] ・個人面接（口頭試問あり） [400点]</p>	<p>選抜方法等</p> <p>1 第1次選考 [書類選考：400点]（第1次選考の合格者は、募集人員の2倍程度） ・調査書 [100点] ・志望動機書 [150点] ・学びの設計書 [150点]</p> <p>2 第2次選考 [600点] ・集団討論 [300点] ・個人面接（口頭試問あり） [300点]</p>

### ④ 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

【変更内容】 個別学力検査等（1）第1次選考の選抜方法等と配点の変更 ※第2次選考は変更なし

学科	変更後	変更前
生物資源産業学科	<p>2 個別学力検査等</p> <p>(1) 第1次選考 [書類選考：300点／大学入試センター試験：300点] ・第1次選考の合格者は、募集人員の2倍程度 ・調査書、活動報告書<sup>(注)</sup>、学びの設計書 [300点] ・大学入試センター試験の成績 [300点]</p>	<p>2 個別学力検査等</p> <p>(1) 第1次選考 [書類選考：300点／大学入試センター試験：300点] ・第1次選考の合格者は、募集人員の2倍程度 ・調査書 [100点] ・志望動機書 [100点] ・学びの設計書 [100点] ・大学入試センター試験の成績 [300点]</p>

(注)「活動報告書」の選抜内容について ※詳細は平成30年度学生募集要項等で周知する。

中学校卒業後に意欲的に取り組んだ活動(部活動、生徒会活動、プロジェクト活動・ボランティア活動・海外留学などの学校内外で行った活動)を評価する。また、推薦Ⅰにおいては、意欲的に取り組んだ活動に専門高校特有の活動実績を含めて評価し、資格・検定等の成績を参考にする。

なお、評価はアドミッション・ポリシーに基づいて行い、「関心・意欲・態度」「協働性」を重点評価項目とする。

●提出書類について

推薦入試Ⅰ・推薦入試Ⅱ<共通>

①意欲的に取り組んだ活動

1件につき300字までとし、3件まで記入する(3件は上限で、件数による評価は行わない)。また、①に関する参考資料を出願時に添付することは任意とする。

推薦入試Ⅰのみ

②資格・検定等

取得した資格、合格した検定等について記入する(件数による評価は行わない)。証明書類を求める場合があるが、資格・検定等の成績、証明書類とも参考扱いとする。

## (5) 帰国子女特別入試(大学入試センター試験を課さない入試)

【変更内容】 一部学部で帰国子女特別入試の学生募集を停止

変 更 後	変 更 前
募集する学部学科名 ・総合科学部社会総合科学科 ・歯学部歯学科 ・理工学部理工学科(昼間)	募集する学部学科名 ・総合科学部社会総合科学科 ・医学部医科栄養学科 ・医学部保健学科 ・歯学部歯学科 ・理工学部理工学科(昼間) ・生物資源産業学部生物資源産業学科